

市民活動状況
(8月末日現在)

市内NPO法人数	31 団体
当センター登録団体数	134 団体
来館者数	921人
印刷機利用枚数	6,849枚

ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 島村宏之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
 〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL <https://ryugasaki-shiminkatsudo.net>



市民団体活動紹介シリーズ No.25「NPO法人 テディ・ベア」「NPO法人 あすかユーアイネット」

令和5年8月5日(土)に開催されました「2023 龍ヶ崎ニュータウン 夏祭り」に、
 龍ヶ崎市市民活動センターに登録していただいている2つの団体「NPO法人 テディ・ベア」さ
 ん、「NPO法人 あすかユーアイネット」さんが手づくり雑貨・ヨーヨー・おもちゃ・ゲーム等の模
 擬店で参加活躍されました。

目指せ！市民活動日本一



NPO法人 テディ・ベアさん

NPO法人
あすかユーアイネットさん

講座のお知らせ

「市民花壇づくり体験会」(現地集合)

市民団体の活動に参加し花苗を植えながら花壇づくりの楽しさを体験します。

- ・日時: 令和5年11月4日(土)9時～10時15分 雨天中止
- ・集合場所: 小貝川・花と風の丘(牛久沼排水機場の常磐線踏切近く) 駐車場あり
- ・募集人員: 10名
- ・協力団体: 「小貝川・花とふれあいの輪」
- ・服装: 軽作業ができる服装で、軍手持参
- ・申込: センター窓口、電話0297-63-0030で10/6から受付
(集合場所への案内図あり)



7月20日「まつど市民活動サポートセンター視察」報告

まつど市民活動サポートセンターの運営について、活動センターから2名、市の担当課から2名でお聴きました。

・NPO法人まつどNPO協議会が運営していますが、こうしたネットワーク組織が運営を含めて任されているケースは全国的にも珍しい。

○「まつど地域活躍塾(松戸版市民大学)」について

・市長から「市民参加を促す目的で市民大学はできないか？」との提言があり、町会活動に直接的につながるわけではないが、市としては「地域に関わる形を作ってほしい」との思いからスタートしました。今期で7年目。当初の2年間は市の直営でしたが、3年目からはサポートセンターで運営しています。

・年間15講座。月に1～2回のペースで開催。毎年、40名の受講生を受け入れています。受講料を無料にすると、行っても行かなくてもいいかなとなってしまうので、5,000円の有料講座にしました。実際出席率は80%と高いです。毎回、講座の後半に受講生がどうするかを話し合うワークショップが行われています。受講するだけでなく、実地体験先が20団体用意されています。1団体のプログラムを2日以上参加してもらうことになっています。

出席者は50～60代が多いです。→65歳以上の退職したシニア世代ではなくて、働いている世代をメインターゲットにし「アクティブシニア」と呼んでいます。

・講座の現在のキャッチコピーは『住むだけの街を、人生楽しむ街に変える』市民活動は人生の一環と捉えています。

・シニア世代の仕事の経験など今までのことは全く市民活動では通用しないと言うのではなくて、仕事で培ってきた感覚やセンスは市民活動でも通用するものがあるので、それを活かすことに着目します！

・活躍塾で学んだ後、行く先は本人が選択します。自分に合った社会参加がある！

・「町会・自治会活動の活性化」も程よくカリキュラムに入れています。→講座『世代を超えて町会活動を盛り上げるまちづくり』などが開催されています。

・講義を聞いて話は分かるけど、今一つ自分の中に入って来ない現役世代は企業の発想として物事をメリット、デメリットですぐ判断したが、市民活動は一人一人の価値観で動くものです。自分に何がフィットするかどうかで判断します。

・地域活躍塾の卒業生が地域で活動し、講座の講師として活躍塾に帰ってくるといった「人材の循環」につながるワークを作っていきます！

・「他人事としての意見」しか言わない人が「自分事」として捉えるようになると、「駅前、汚いね」と言っていた人が「駅前を清掃する、花を植える」人になります！

新企画講座「YouTube動画入門」の報告

8月27日、市民活動センター主催、新企画講座「YouTube動画入門」を行いました。

受講者27名、スタッフ3名、計30名。人気のYouTube動画ということで、募集が始まると直ぐに定員(20名)となり急遽増員して対応。

PC室は受講者でぎっしり。また、今回は市民活動センター初となる同時ライブ配信も行いました。配信の方では10名ほどの視聴者がおられました。

講師は渡邊隆史氏で、徳間ジャパンでアニメ音楽制作、徳間書店でアニメージュ編集長、角川書店でニュータイプ編集長、アニメ映画プロデューサーなどの仕事をされた方で、自らのYouTubeチャンネルを運営されておられます。

市民活動センターとしてもこういったIT関連の講座は初めてで、講師の渡辺氏にとっても初体験だそうです。また受講者の動画制作レベルもまちまちなので、今回は広範囲に対応出来る形の講座となりました。大雑把には次の内容です。

・YOUTUBEって儲かるの？→ 簡単には儲からない。

・動画を作るためには何が必要？→カメラ等撮影機材、照明機材、パソコン等編集機材、編集ソフト等。

・編集はどうすればよいのか？→編集ソフトAdobe Premiere rushを例に解説。

・動画にどのように音楽をのせるのか？→著作権に注意。編集ソフトに付随の音楽を使うと良い。

・編集した動画はどうするの？→YouTubeに対応したファイル形式に書き出す必要がある。

・YouTubeにどのようにアップするのか？→ YouTubeチャンネルを開設し、右上のカメラマークをクリックする。

・どのようにYouTubeチャンネルを開設するのか？→Googleアカウントを取得しYouTubeのマイチャンネルを開くと開設が出来ます。

このようにYouTube未経験の方にも分かりやすく解説していただきました。約70分の講義が終わると、40分ほど質疑応答が繰り返されました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

次回はWindowsPC対応とスマホ対応に受講者を分けて講座を開く予定です。

今回のライブ配信は市民活動センターYouTubeチャンネルで、いつでもご覧いただけます。

龍ヶ崎短歌会

蟬の声まちしがごとく熱帯夜青柿は落ち青田色づく

糸賀 浩子

百均の店繁盛に遠き日の百二十円のパート時給思う

日野林 佐智子